

2018年
7月10日

No.236

さざなみ

〒520-2141
大津市大江6丁目23-24

さざなみネット
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀分会)
TEL・FAX 077-545-5154

2018年原水爆禁止国民平和進行 核兵器廃絶 日本政府の核兵器禁止条約批准を

2018年原水爆禁止国民平和進行は、平和進行開始から60年を迎え、5月6日核兵器廃絶、日本政府の核兵器禁止条約批准を求めて、東京・夢の島公園を出発、6月16日滋賀県入りしました。18日に起きた大阪北部地震やその後の激しい雨のため、一部交機関が乱れましたが、約650人の県民が各団体のリレー旗などを持って県内各地を歩き続け、21日京都へ引き継ぎました。

さざなみネットは、滋賀銀行従業員組合や先輩組合員のみなさんとともに、「金融労連」の旗を掲げて県内をリレー進行しました。



米原市山東庁舎前

リレーノートに綴られた感想などを紹介します。

6月16日 (土) 晴
岐阜県 関ヶ原町 (引継ぎ集会) ~米原市 ~長浜市

風もあり、上天気の進行日和。今年も6

1回目の平和進行。昨年は国連で核兵器禁止条約ができた。今年は史上初の米朝首脳会談が開かれた。朝鮮半島に、平和体制ができ非核化する展望が見えてきた。平和や核のない世界を求める声や運動は大変前進している。こんなとき今年も進行できてうれしい。
(山崎 幸雄)

関ヶ原の引き継ぎ集会は、最近町長さんがあいさつをして下さるようになりました。今年も町長、副議長さんの立派な挨拶に拍手喝采でした。世界も動き、粘り強い運動が動かしていると思うと、足取りも軽く感じられました。今年も元気に進行ができて感謝です。
(清水 綾子)

6月17日 (日) 晴時々曇
彦根市~豊郷町~愛荘町~ 東近江市

彦根市役所が工事中で駅前が集合場所に。少し早目に行ったので無事間に合った。最初は良かったがだんだん旗が重くなり歩きづらかったが、なんとか昼食休憩の愛荘町役場に。最後、東近江市役所 (次ページへ)



夾竹桃 岩波 美智子さん 画



愛荘町役場前

(前ページから) まで元気に行けれねばネ。

鮮やかに
咲くあじさいに
迎えられ
雨も楽しい
平和行進

(植木 和美)



6月21日(木)曇

県庁～京都・ラクト山科公園(引き継ぎ集会)

県庁9時30分出発の予定が通し行進の旗が届かず10時30分頃出発。昨日に、県庁も市役所もセレモニーは終わっているとのことで、

出発式で全国通し行進、県内通し行進の方の紹介と愛知、岐阜、兵庫の通し行進の参加の方が、滋賀から京都間を参加され紹介されました。通し行進の南さんのあいさつで「地震は人の手では止められないが原発は人の手で作ったものだから人の手で止められる」という話に、その通りだと思いました。



県庁前

久しぶりの平和行進参加でしたが心配していた雨が降らず、風がある曇り



県庁前を出発

で行進日中で元気に歩けました。山科で無事引き継ぎができました。(坂下 祥子)

6月16日(土)晴 甲賀コース

甲賀市～湖南省

昨日まで雨でしたが当日は 平和行進日和の天候に恵まれました。甲賀市役所から湖南省西庁舎まで、「核兵器の廃絶」「平和憲法を守ろう」などを訴えながら行進しました。参加人数は延べ70人でした。

(奥村 美代子)



甲賀コースを行進中

第64回滋賀県母親大会

子どもたちに平和な未来を!

第64回滋賀県母親大会が7月1日、「子どもたちに平和な未来を!」を大会テーマに、木の香りが漂うような明るい校舎の湖南省立石部小学校で開かれ、800人以上が、さざなみネットから4人が参加しました。

午前中は18の分科会で交流を深めました。

午後の全体会は、可愛いキッズダンスに始まり、小川恭子実行委員長が「今の素晴らしい憲法を後戻りさせてはいけません。子どもたちの未来を明るいものにするために共にがんばりましょう」とあいさつ。野洲市民病院建設運動や若者、年金者らの取り組みなど様々な運動を交流しました。

記念講演は、3児の母親・大学院生の西郷南海子さんが「ママが子どもの未来にできること」と題して行いました。

西郷さんは、小学生の頃から歴史や社会問題に関心を持ち、4年の時に読んだ手塚治虫による日本の歴史漫画作品『ルドルフに告ぐ』で戦争について考え、憲法前文に感動したのは6年生の時。大学入学後は様々な社会運動にかかわり、家族で歩くコドモデモで原発反対などを訴えている。

「きょうのよるせんそうにならない?」4歳の子どもの言葉がすべての始まりでした。

「ママはそうならないようにがんばるからね」と言えるのが精一杯でした。娘の問いかけは、いつの間にか、地球の向こうの子どもたちのSOSに聞こえてきました。「みんなが幸せにならなければ子どもも大人も守れない」。そして最後に自著の絵本の『だれのこどももころさせない』と結びました。

大会は「いま、世界は平和の力が大きく広がっていることに確信を持ち、日本国憲法を力に、平和な世界になるよう力をあわせよう。原発ゼロの社会を。楽しく手をつなぎあって母親運動をひろげよう」のアピールを採択しました。

生命を生んだ母親は 生命を育て 生命を守ることを求めます

2018年 第64回 滋賀県 母親大会

7月1日(日) 西郷 南海子さん

湖南省立石部小学校

第64回 日本母親大会 in 滋賀
8月25日(土)・26日(日)

連絡先 滋賀県母親大会実行委員会
☎077-525-9944 Fax 077-525-9946